

茂原樟陽高校の再編成について（案）

1 内 容 農業に関する学科の学科再編成

農業に関する学科を、次の6学科に再構成する。

「園 芸 科」農業の基礎から幅広く農業を学ぶ学科

「農 業 科」園芸科の学びに動物の飼育等も学ぶ学科

「食品科学科」食品の加工・製造。流通等を学ぶ学科

「土木造園科」農業土木と造園の知識と技術等を学ぶ学科

「畜 産 科」家畜の飼育の知識と技術等を学ぶ学科

「生物工学科」動植物のバイオテクノロジー等を学ぶ学科

本校の場合 生産技術科 ⇒ 農 業 科
生産流通科 ⇒ 食品科学科
緑地計画科 ⇒ 土木造園科

2 実施時期 平成30年4月1日

3 課程・学科 全日制の課程 農 業 科 食品科学科 土木造園科 電子機械科 電 気 科 環境化学科

4 学科再構成の理由

(1) 学びと学科の整合を取ってわかりやすい学科名へ変更するなど、学びの内容に応じた学科を再構成し、中学生や保護者、中学校関係者等、地域の方々に対して、農業に関する学びをより一層周知できるようにします。

(2) 他校に設置されている生活科学科については、かつては「主として生活の改善向上および農家経営に関する知識と技術を習得させ、農村の中堅婦人となる者を養成する」ことなどを目的としていましたが、時代や社会の変化に伴いその役割も大きく変わってきていることから、農業を幅広く学ぶ園芸科に統合します。

なお、学びについては、必要に応じて継承します。

5 基本的な方向性

(1) 学科の再構成に当たっては、農業に関する学科を設置するすべての学校において、現状の学習内容を継承しつつ、基礎学力の定着に向けた取組や進学への対応など、教育課程の見直しを行います。

- (2) 各校の特徴を生かした農業教育を展開するとともに、6次産業化など農業の施策と整合した教育活動に積極的に取り組みます。
- (3) 各校が農業教育の拠点である茂原樟陽高校や農業中心校（大網高校、成田西陵高校、旭農業高校）の実践で得られ、成果を共有するとともに、農業高校を支援する組織等の協力を得て、積極的に関係機関との連携による教育活動を実施し、県全体の農業教育の底上げを図ります。
- (4) 地域や学校の実態を踏まえ、魅力ある学校づくりを推進します。

6 スケジュール

平成28年度	校内準備組織設置、教育課程等の検討
平成29年度	平成30年度入学生に教育課程の決定 中学生への広報活動
平成30年度以降	学年進行で新学科へ移行

7 その他留意点

- (1) 生徒、保護者の皆様、PTA、開かれた学校づくり委員、同窓会等の学校関係者へ説明します。
- (2) 今後、県教委は、パブリックコメントの期間を設けるとともに、関係団体から意見を聴取します。
- (3) これらの機会に、建設的な意見を募る予定です。
- (4) パブリックコメント等による意見や県議会での議論等を踏まえて、県教委でさらに検討を重ね、今年度末までに案を決定します。